記入例

○申請書は機械で読み取ります。折ったり、まるめたり、汚したりすると書き直していただくこともありますので注意してください。
○黒又は青の濃いインクで枠からはみ出さないよう記入してください。
（消えるボールペンは使用不可）
○修正液や修正テープは使用しないでください。黒又は青の二重線（＝）で訂正してください。
○申請者本人が必ず記入する箇所を申請人以外の方が記入した場合や記入もれの場合は受付できません。
○記入例は５年用ですが、１０年用も同様です。

所持人自署の記入について
●「所持人自署」は訂正できません。
●この署名は、そのままパスポートに転写されます。
●漢字が書けない場合はひらがなでも結構です。
●乳幼児で本人が自署できない場合は、父または母が代理署名してください。

【注意】
次のものは受付できません
●枠からはみ出しているもの
●二度書きしているもの
●インクが薄いもの
●ニジミやカスレがあるもの
●文字が太すぎるもの

〈所持人自署欄の記入例〉
○漢字署名
海外 渡

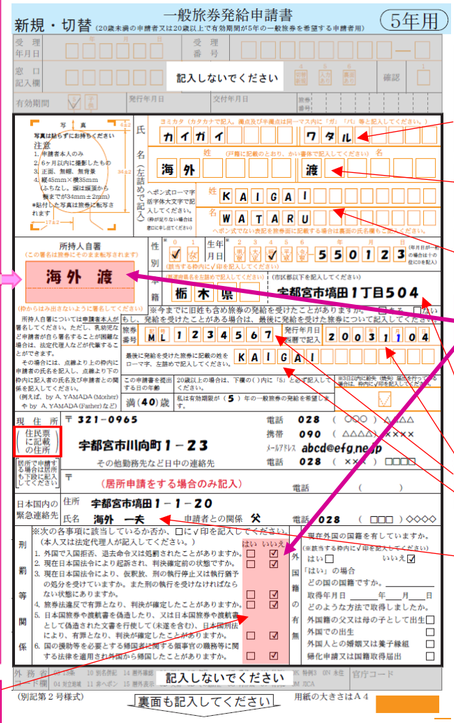
○ローマ字署名
Wataru Kaigai

○漢字が書けない方はひらがなでもかまいません。(例　小学生)
かいがい わたる

〈代理署名の記入例〉
○海外一夫（父）が代筆の場合
海外 渡
by K.KAIGAI(Father)

○海外花子（母）が代筆の場合
海外 渡
海外花子(母)代筆

※by, 代筆は必ず記入してください。



カタカナで記入してください。濁点は同一マス目内に記入してください。

戸籍どおり楷書で正確に記入してください。

ヘボン式ローマ字活字体大文字で記入してください。

申請者本人が必ず記入してください。

戸籍どおりに楷書で記入してください。(番地は簡略表記でも可)

過去に旅券の発給を受けた方は記入してください。

渡航の際、同行しない方を記入してください。

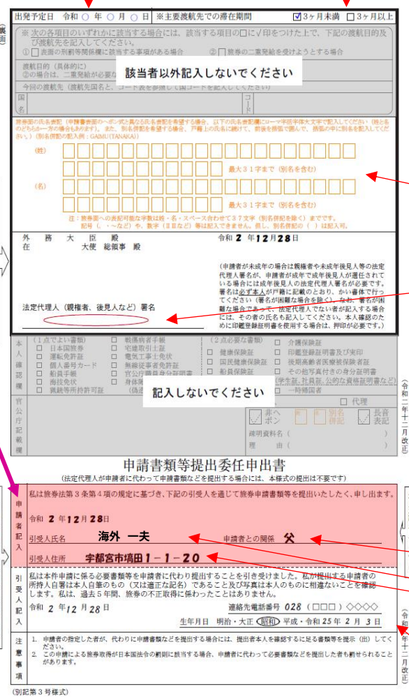
よく読んで枠内に ✓ 印をつけてください。「はい」に該当する場合は、窓口に申し出てください。

旅券（パスポート）に使用されている略語

性 別	生年月日、発行年月日、有効期間満了日の表示	
M：MALE　(男性)	JAN：JANUARY　(1月)	JUL：JULY　(7月)
F：FEMALE(女性)	FEB：FEBRUARY (2月)	AUG：AUGUST　(8月)
	MAR：MARCH　(3月)	SEP：SEPTEMBER (9月)
	APR：APRIL　(4月)	OCT：OCTOBER　(10月)
	MAY：MAY　(5月)	NOV：NOVEMBER (11月)
	JUN：JUNE　(6月)	DEC：DECEMBER (12月)

未定の方は、横瀬（ー）を引いてください。

該当する方は ✓ を記入してください。



申請者が未成年、成年被後見人の場合は、法定代理人（親権者または後見人）の署名が必要です。

代理提出の場合には、こちらも記入が必要です。
(委任状にあたるものです。)

代理提出の場合、必ず申請者本人が記入してください。ただし、申請者が未成年又は成年被後見人であり、法定代理人が書類を提出する場合は記入不要です。

必ず引受人本人が記入してください。

氏名のローマ字表記について

■ローマ字表記は、ヘボン式ローマ字が原則です。

<ヘボン式ローマ字の一覧表>　※赤字のものは、誤りやすいので、特に注意してください。

あ	A	い	I	う	U	え	E	お	O
か	KA	き	KI	く	KU	け	KE	こ	KO
さ	SA	し	SHI	す	SU	せ	SE	そ	SO
た	TA	ち	CHI	つ	TSU	て	TE	と	TO
な	NA	に	NI	ぬ	NU	ね	NE	の	NO
は	HA	ひ	HI	ふ	FU	へ	HE	ほ	HO
ま	MA	み	MI	む	MU	め	ME	も	MO
や	YA			ゆ	YU			よ	YO
ら	RA	り	RI	る	RU	れ	RE	ろ	RO
わ	WA	ゐ	I			ゑ	E	を	O
ん	N(M)								

が	GA	ぎ	GI	ぐ	GU
げ	GE	ご	GO		
ざ	ZA	じ	JI	ず	ZU
ぜ	ZE	ぞ	ZO		
だ	DA	ぢ	JI	づ	ZU
で	DE	ど	DO		
ば	BA	び	BI	ぶ	BU
べ	BE	ぼ	BO		
ぱ	PA	ぴ	PI	ぷ	PU
ぺ	PE	ぽ	PO		

きゃ	KYA	きゅ	KYU	きょ	KYU
しゃ	SHA	しゅ	SHU	しょ	SHO
ちゃ	CHA	ちゅ	CHU	ちょ	CHO
にゃ	NYA	にゅ	NYU	にょ	NYO
ひゃ	HYA	ひゅ	HYU	ひょ	HYO
みゃ	MYA	みゅ	MYU	みょ	MYO
りゃ	RYA	りゅ	RYU	りょ	RYO

ぎゃ	GYA	ぎゅ	GYU	ぎょ	GYO
じゃ	JA	じゅ	JU	じょ	JO
びゃ	BYA	びゅ	BYU	びょ	BYO
びゃ	PYA	びゅ	PYU	びょ	PYO

シェ	SHIE	ジェ	JIE	チェ	CHIE		
ティ	TEI	ディ	DEI	デュ	DEYU		
ファ	FUA	フィ	FUI	フェ	FUE	フォ	FUO
ヴァ	BUA又はBA	ヴィ	BUI又はBI	ヴ	BU	ヴェ	BUE又はBE
ヴォ	BUO又はBO						

次のものは、誤りやすいのでご注意ください。

撥音：B・M・Pの前にNではなく、Mをおく。
(例)　なんば NAMBA　　ほんま HOMMA　　さんぺい SAMPEI

促音：子音を重ねる。
(例)　はっとり HATTORI　　きっかわ KIKKAWA
ただし、チ (CHI)、チャ (CHA)、チュ (CHU)、チョ (CHO) 音に限り、その前にTを加える。
(例)　ほっち HOTCHI　　はっちょう HATCHO

長音：「O」や「U」は記入しない。
(例)　おおた OTA　　ようこ YOKO　　さとう SATO　　ゆうた YUTA　　ふにゅう FUNYU

※家族の姓の表記が異なることのないようにご注意ください。
※旅券（パスポート）と航空券等の氏名表記が1字でも違っている場合には航空機等への搭乗ができないので、ご注意ください。
※一度登録した旅券の氏名表記は変更できません。

ヘボン式ローマ字以外の表記を希望される方、国際結婚等により外国人の姓等を別名として併記したい方などは、事前に窓口にお問い合わせください。

★ヘボン式ローマ字以外の表記の例
福田さんがANDERSONさんと結婚し、戸籍を「アンダーソン」とした場合　　(旅券の姓) ANDERSON
★別名併記の例
福田さんがANDERSONさんと結婚し、戸籍が「福田」のままの場合 (旅券の姓) FUKUDA (ANDERSON)
姓又は名の後に、カッコで別名を表記します。ただし、ＩＣチップのデータには入りません。
※上記のような申請の場合、申請書裏面の「旅券面の氏名表記」欄に希望する綴りを記入し、その綴りが実際に使用されていることを示す書類等 (出生証明書、婚姻証明書又は配偶者や父母の外国旅券等) を提出してください。